DIALOG(R)File 347:JAPIO

(c) 2005 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

Image available 02114378 LIQUID CRYSTAL DISPLAY

PUB. NO.:

62-031278 [JP 62031278 A]

PUBLISHED:

February 10, 1987 (19870210)

INVENTOR(s): TOMIZAWA YOSHIYUKI

ISHII TAKASHI

SATO ITSUMI

APPLICANT(s): TOSHIBA CORP [000307] (A Japanese Company or Corporation), JP

TOSHIBA AUDIO VIDEO ENG CORP [485538] (A Japanese Company or

Corporation), JP (Japan)

APPL. NO.:

60-170771 [JP 85170771]

FILED:

August 02, 1985 (19850802)

INTL CLASS:

[4] H04N-005/66; G09G-003/36; G02F-001/133

JAPIO CLASS: 44.6 (COMMUNICATION -- Television); 29.2 (PRECISION

INSTRUMENTS -- Optical Equipment); 44.9 (COMMUNICATION --

Other)

JAPIO KEYWORD:R011 (LIQUID CRYSTALS)

JOURNAL:

Section: E, Section No. 521, Vol. 11, No. 209, Pg. 138, July

07, 1987 (19870707)

ABSTRACT

PURPOSE: To enjoy a satisfactory picture by comparing a signal received by an antenna with a reference level in a level comparison circuit and by opening a switch when this signal goes below the reference level to prevent an output of a timing pulse generating circuit from being supplied to an X drive circuit and to a Y drive circuit.

CONSTITUTION: A signal 10 and a signal 12 are outputted to a switch 21, and respective outputs are inputted to an X drive circuit 9 and a Y drive circuit 11. By the X drive circuit 9 and the Y drive circuit 11, a liquid crystal display 13 is operated. A video siganl 22 converted into an intermediate frequency by a tuner 2 is converted into a signal 24 proportional to an input electric wave by a detecting circuit 23. This signal 24 is compared with a reference level by a level comparison circuit 25 and when it is judged that it is below the reference level, namely, the condition of the electric wave is bad, a signal 26 for opening the switch 21 is outputted and in the case of other than that, the signal 26 for closing the switch 21 is outputted. Accordingly, on the liquid crystal display, a picture immediately before the condition of the electric wave becomes bad is successively displayed.

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62-31278

H 04 N G 09 G // G 02 F	5/66 3/36 1/133	1 0 2 1 2 9	B-7245-5C 8621-5C Z-7348-2H	審査請求	未請求	発明の数 1 (全4頁)
⑤Int.Cl.4		識別記号	庁内整理番号		43公開	昭和62年(1987)	2月10日

9発明の名称 液晶表示装置

②特 願 昭60-170771

20出 願 昭60(1985)8月2日

⑫発 明 者 富 沢 義 行 横浜市磯子区新杉田町8番地 東芝オーデイオ・ビデオエ ンジニアリング株式会社開発事業所内

⁶⁰発 明 者 石 井 孝 横浜市磯子区新杉田町 8 番地 株式会社東芝横浜金属工場

内

⑫発 明 者 佐 藤 逸 三 横浜市磯子区新杉田町8番地 株式会社東芝横浜金属工場

内

①出願人株式会社東芝 川崎市幸区堀川町72番地

①出 願 人 東芝オーディオ・ビデ 東京都港区新橋3丁目3番9号

オエンジニアリング株

式会社

20代 理 人 弁理士 鈴江 武彦 外2名

明 細 書

1. 発明の名称

液晶表示装置

2. 特許請求の範囲

アンテナで受信した信号を検波して映像信号 と同期信号に分離して出力するピデオ検波回路 と、上記映像信号により液晶ピデオディスプレ ィのX側電板を駆動するX駆動回路と、上記同 期信号により上記X駆動回路と上記液晶ピデオ ディスプレイのY側の電框を駆動するY駆動回 路を駆動する信号を出力するタイミングパルス 発生回路と、上記アンテナで受信した信号を基 単レベルと比較するレベル比較回路と、このレ ペル比較回路の比較の結果上記アンテナで受信 した信号が基準レベル以下のとき上記液晶表示 ディスプレイにX駆動回路とY駆動回路との動 作停止直前の映像信号を連続表示するように上 記タイミングペルス発生回路の出力の上記X駆 動回路とY駆動回路への供給を阻止するスイッ チとを具備した液晶表示装置。

3. 発明の詳細な説明

[発明の技術分野]

との発明は、電波状態が悪化したときでも良好な画面を表示できるようにした液晶表示装置に関する。

〔発明の技術的背景〕

〔背景技術の問題点〕

しかし、とのような従来の液晶表示装置では、 受像機の移動などにより電波状態が一時的に悪

くなると画像が乱れたり、色が再現できなくな / 回路の出力を X 駆動回路と Y 駆動回路へ供給す ったり、最悪の場合には画像が全く表示されず、 実際目が疲れ、非常に不快である。

〔発明の目的〕

との発明は、上記従来の欠点を除去するため になされたもので、短時間の電波状態の悪化に 対して、電波状態悪化直前の画像を保持し、乱 れた画像を表示しないようにできる液晶表示装 置を提供するととを目的とする。

〔発明の概要〕

この発明の液晶表示装置は、アンテナで受信 した信号をピアオ検波回路で検波して映像信号 と同期信号に分離し、この映像信号によりX駆 動回路を動作させ同期信号によりタイミングパ ルス発生回路でX駆動回路とY駆動回路を動作 させ、このX駆動回路とY駆動回路により液晶 ディスプレイのX側とY側の電極を駆動し、ア ンテナで受信した信号をレベル比較回路で基準 レベルと比較してこの信号が基準レベル以下に なるとスイッチを閉いてタイミングパルス発生

3 図と同様であり、以下に述べる部分が第3 図 とは異なり、この発明の特徴をなす部分である。

すなわち、この信号10と信号12はスイッ チャェに出力され、それぞれの出力がX駆動回 路9とY駆動回路11に入力される。このX取 動回路 9 とY駆動回路 1 1 により液晶ディスプ レイ13を動作させる。

また、上記チューナンにより中間周波数に変 換された映像信号22は、検波回路23により 入力電波に比例した信号24に変換される。と の信号24はレベル比較回路25により基準レ ベルと比較し、基準レベル以下、すなわち電波 状態が悪いと判断した場合はスイッチ21を開 く信号26を出力し、それ以外の場合はスイッ チ21を閉じる信号26を出力する。

第2図にアクティブマトリクス駆動液晶ディ スプレイの動作原理を示す。この駆動方式では、 走查電極31a~31cと信号電極32a~32c がマトリクス状化並び、その交点に液晶層34% ~341を駆動するためのトランジスタ33m~

るのを阻止して、液晶ディスプレイがとのX駆 動回路とY駆動回路の動作停止直前の映像信号 を連続表示するようにしたものである。

[発明の実施例]

以下図面に基づいてとの発明の液晶表示装置 の実施例を説明する。第1図はその一実施例の 構成を示すプロック図である。との第1図にお いて、第3図と同一部分に同一符号を付して説 明する。

との第1図において、アンテナ1で受信した 電波をチューナ2で選局し、ビデオ検波回路3 により映像信号 4 と同期信号 5 に分離する。

映像信号 4 は信号処理回路 6 により R·G·B 信 号に分離し、さらに液晶駆動に適した信号1に 整形する。

一方、同期信号5はタイミングペルス発生回 路8によりX駆動回路9を動作させるのに適し た信号 10と Y 駆動回路 11を動作させるのに 適した信号12に変換する。以上までの点は第

331が接続されている。

選択された走査電極(たとえば31a)に接 続されたトランシスタ33a~33cのゲート に走査パルスを印加することによってトランジ スタ338~33cをオン状態にする。

・この走査ペルスに同期した映像信号によって 振幅変調されたペルスが信号電極32a~32c からトランジスタ33a~33cのドレインに 印加され、さらにトランツスタのドレインから ソースを通って液晶層341~34cに印加さ れ、液晶層 3 4 a ~ 3 4 c に電荷が蓄積される。 - 走査電極が選択されなくなると、トランシス タ331~33mはオフ状態となり、このトラ ンジスタのオフ抵抗と液晶層34g~34cの 容量とによって決定される時定数で、蓄積され ている電荷が放電し終わるまで、液晶層34m~ テレビ信号を表示する場合、この時定数は次

の走査が行なわれるまで(普通は1フレーム問 期)電荷を蓄積するように選ばれている。

この発明では、検波回路23で映像信号22 を検波した信号24と基準レベルがレベル比較 回路25で比較されており、この信号24が基 準レベル以下となって、電波状態が悪くなった と判断したとき、レベル比較回路25から出力 される信号26によりスイッチ21を開いて、 Y駆動回路11の動作を停止し、走査電極を非 選択状態にすることによりすべてのトランジス タをオフ状態とする。

前記のように、この状態では液晶層に蓄積された電荷はトランジスタのオフ抵抗と液晶層の容量とによって決定される時定数の期間保持されるので、液晶ディスプレイには電波状態が悪くなる直前に表示されていた画像が表示され続ける。

なお、この発明の他の応用例として、スイッチを動作する信号26を、電波状態が良好なと きでも、外部から操作することによって画像を 一時的にメモすることが可能である。

とのようにすることによって、見たい画像を

1…アンテナ、2 … チューナ、3 … ビデオ検波 回路、6 … 信号処理回路、8 … タイミングパル ス発生回路、9 … X 駆動回路、11 … Y 駆動回 路、13 … 液晶ディスプレイ、21 … スイッチ、 23 … 検波回路、25 … レベル比較回路。

- 出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦

いつでも一時的に停止することができ、画像か ちメモなどを取ることが容易になる。

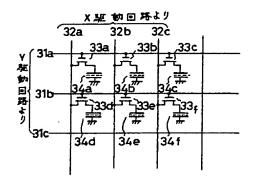
[発明の効果]

以上説明したように、この発明の液晶表示装置によれば、アクティブマトリクス駆動方式の原理を応用したものだから、追加回路が少なく、比較的容易な変更で、電波状態が一時的に悪化しても乱れた画面を見ることがなく良好な画像を楽しむことができる。

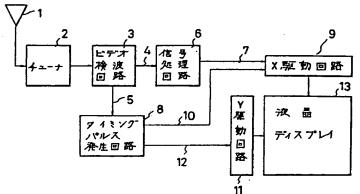
また、電波状態が良好なときでも画像を一時 的に停止でき、画像からメモなどを取ることが でき、安価なメモリ代わりに使用することがで きる。

4. 図面の簡単な説明

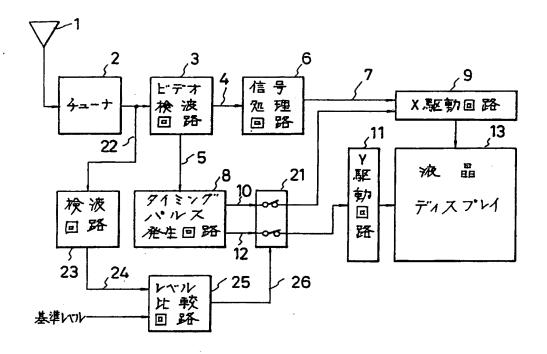
第1図はこの発明の液晶表示装置の一実施例の構成を示すプロック図、第2図はこの発明の液晶表示装置における液晶ディスプレイとして使用されるアクティブマトリクス駆動液晶ディスプレイの動作原理を示す図、第3図は従来の液晶表示装置の構成を示すプロック図である。



第 2 図



第 3 図



第 1 図